

令和7年度第2回教科用図書選定審議会議事録要旨

日 時	令和7年6月5日（木）13時30分から15時00分まで
会 場	県庁西館8階教育委員会議室
出 席 者	出席委員18人 欠席委員2人
議 事	一般図書調査研究結果の報告について
配布資料	令和7年度教科書調査研究報告書（案）一般図書

1 挨拶

事務局が進行し、延原選定審議会会長、山本副会長が挨拶を行った。

2 日程説明

事務局が日程説明を行った。

3 議事（進行：延原会長）

一般図書調査研究結果報告

（委 員）どのように新規追加図書を選定したのか。

（調査員）学習指導要領の各段階を意識して、除外したものの教科や段階に当てはまるものを優先的に選定した。

（委 員）理科において、図鑑関係が供給不可となり除外されているが、新しく追加はされなかったか。

（調査員）中学部の理科は、文部科学省著作教科書があるため、まずはこちらの活用を考える。学びのニーズによって一般図書を使用することができるが、図鑑に関しては、新規希望図書の中に代替となるものがなかった。

（委 員）国語について、時代に即していないからという理由で除外されたものがあるが、何か基準はあるのか。

（調査員）調査の際、百姓は放送禁止用語ということがわかった。基準は設けていないが、調査員7人での協議の結果、除外とした。

（委 員）点字の本が選ばれた意図はあるか。

（調査員）点字だけでなく、漢字や片仮名の学習など様々な学び方ができるものであり、学びの多様性という観点から適切であると考えた。

（委 員）近年の需要数が0であることから除外されたものがあるが、他のものはどうか。

（調査員）除外されたものについては、需要数以外の理由がある。除外の候補となったものについて、需要数についても確認した。候補の中に需要数が0であるものはなかったと記憶している。

（委 員）身体表現やリズムなどを大切にしながら選定されていると感じた。手話や気持ちの答え方などは、今回の除外や追加には含まれていないが、継続して選定されたもの、分野でいえば道徳に入ってくると思うが、他の分野を

選ぶのにあたって、どのようなことに配慮したか。

(調査員) 重度、重複化、多様化など幅広い障害の実態があるため、使用するにあたって、様々な活用ができるもの、学びが広がっていくものを選定した。

(委員) 地震などの災害、体についての本があった。このような教科書を家に持ち帰り、家族で話せる。そのような機会を増やせる一般図書を増やしてほしい。

(委員) これまで一般図書の中で供給不可となったものがあり、教科書展示会において展示できないものがあった。選ばれたものが供給不可にならないといい。

(事務局) 現時点では、全て供給できるものから選定している。

(委員) 新しく選定された「さがしてみよう！マークのえほん 改訂版」について、生活科との関連があるということであったが、文部科学省著作教科書の職業・家庭の中に同じ内容が載っていた。

(調査員) 小学部を想定しており、生活科として選定している。

(委員) 「だるまさん」のシリーズは他にもあるが、なぜ「だるまさんの」なのか。

(調査員) 「だるまさんの」は小学部1段階の国語科の目標にせまれる内容であるという面から選定した。シリーズの他のものについては、希望図書の中にあがっていなかったため、調査を行っていない。

(委員) 性教育について表現が適切でないため除外となったものがある。その代わりとして選定されたものも同じような表現があると思うがどうか。

(調査員) 新しく選定された本に関しては、時代に即しているという面で選ばれている。

(委員) 言葉だけでなく文脈も大切にしているということではないか。

(委員) 「地震がきたらどうすればいいの？」について、絵文字や記号が入っていてよかった。この出版社からはこの本1冊だけであったが、他にも候補としてはあったか。

(調査員) この出版社の図書は今回選定した図書の中に、これ以外にない。また、学校からの希望図書としてあがってきた中にも、この出版社のものはこれ以外になかった。

(委員) 理科の教科書で二次元コードで実験を見られるものがあるか。

(調査員) 二次元コードは記載されており、普及している。

(委員) 音楽などはデジタルの方がよい。今後はデジタルの良さも考えていく必要がある。これからはデジタルと紙をどのように考えながら希望をあげていったらよいか。アプリを希望したら、そのアプリが通るのか。

(事務局) 一般図書は絵本を選定している。今後、デジタル化については検討していく必要がある。

(委員) デジタルだけではなく、紙のよさもある。めくって次の展開が分かる。触って分かるというのも本のよさである。

(委員) 特別支援学級の中には、ドリル形式の方が学びやすいという児童生徒もいる。そのような視点をもって選定してもらいたい。

（調査員）先ほど、百姓という言葉について説明したが、今改めて調べたところ放送禁止用語として扱われることがあるということであった。

4 その他

事務局が、デジタル教科書の現状及び今後の採択業務日程の説明を行った。

5 挨拶

山村特別支援教育課長が挨拶を行った。

以上